

2年生デュアルシステム企業実習受講者が、「PREP法」を用いて文章を作成する特別講義を受けました。



講師 : (株)グランツハート
代表取締役 松井浩恵先生

テーマ : 「人に伝わりやすい文章の作り方」2回にわたり講義。

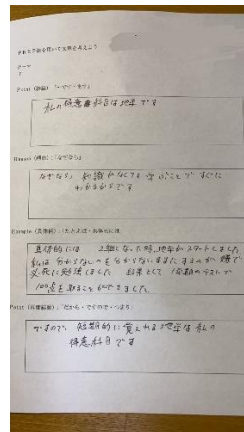
2回目(9/21) :

「面接でよく聞かれる内容」

- ① あなたの得意科目を教えてください。
- ② あなたの趣味は何ですか。
- ③ 高校生活で打ち込んでいることは何ですか。

この中から、一題、選択し、PREP法を用いて作文を書き、一人一人、全員の前で発表をしました。

受講者 2年生デュアルシステム企業実習受講者(オンライン参加者を含む)11名が参加。



A君の作文。

年 組 番号 名前 _____

PREP法を用いて文章を考えよう

【メリット】

- ・論理的で分かりやすい
- ・話の理解が深まりやすい
- ・時間のロスを防げる
- ・要点が記憶に残りやすい

テーマ

「自己PR」：「学校生活で得たもの」「高校生活の思い出」「3年後の私」「私の夢」

Point (結論)：「～です・ます」

最初に話の要点 (結論・主張) を言います。

私は何事もあきらめずに努力をする力があり「ます。」

Reason (理由)：「なぜなら」

結論に至った理由を説明します。

「なぜなら」学生時代バスケットボール部に所属していた際、
補欠からキャプテンにまで昇りつめた経験があるからです。

Example (具体例)：「たとえば・具体的には」

結論に至った理由を、事例や具体例を用いて詳しく説明します。

「具体的には」入部当初からベンチにすら座れず悔しい思いをしてきました。
その悔しさから学校の練習以外にも毎日自主トレーニングをしたりプロの試合を見たり
して自分の実力が向上するよう努力してきました。
結果として3年時にはレギュラーに選ばれキャプテンをも任されるまでに成長できまし
た。

Point (再度結論)：「だから・ですので・つまり」

最初に言った結論を、最後にもう一度言います。理由や具体例をふまえたうえで、
再び要点としてまとめます。

「だから」努力をし続ければ結果へとつながるという経験をしてきたため、
私はどんな場面でもあきらめずに努力をし続けていきたいと思えます。

書き出して結論・理由・具体例が順番どおりに含まれているかをそれぞれ確認してみましょう。

年 組 番号 名前 _____

PREP法を用いて文章を考えよう

テーマ

「 _____ 」

Point (結論)：「～です・ます」

Reason (理由)：「なぜなら」

Example (具体例)：「たとえば・具体的には」

Point (再度結論)：「だから・ですので・つまり」